

平成 24 年度 第 8 回中学生、市長と語る会について

日 時 平成 24 年 8 月 29 日(水) 14:00
参加者 可知市長、西尾教育長、有本信昭（岐阜大学教授）
市内 8 中学校代表生徒 各校 2 名
テーマ 「未来のまちのために今やるべきこと」
テーマ① 環境にやさしいまちづくり
テーマ② リニアを生かしたまちづくり～15 年後リニアがまちにやってくる～

□中学生からのリニアを生かしたまちづくりへの提案

さまざまな意見が出されましたが、要約すると以下の 4 点になります。

1. 交流人口の拡大（景観・歴史を大切に）

- ・恵那市は自然豊かなまちであり、岩村城や恵那峡などの観光地もある。
- ・都会の人に恵那の農業や地場産業を体験してもらう。

2. 若者の働く場所（就業場所の拡大）

- ・恵那から出ていってしまうのを防ぐためには働く場所が必要。
- ・企業誘致、若者の流出を防ぐことが必要。

3. 若者に魅力のあるまちづくり

- ・大型の商業施設があれば、働く場所としてもいいし、多くの若者が集まる。
- ・駅周辺にはアパートなどの居住地が必要。

4. 自然を大切に（環境に配慮）

- ・多くの観光客が来るようになると、自然破壊が心配。
- ・日本一の農村風景など田舎を売りにするといいい。